

令和5年度

東北大学大学院薬学研究科
博士課程前期2年の課程

一般選抜学生募集要項
(令和5年4月入学)

令和4年4月

※ 新型コロナウイルス感染症の状況によって入学試験実施方法等を変更する可能性があります。変更が生じた場合には、薬学研究科ホームページでお知らせします。

東北大学大学院の入学者選抜方針（アドミッション・ポリシー）

東北大学の理念

百余年の歴史と輝かしい伝統を有する東北大学は、明治 40 年（1907）の建学以来、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を掲げ、優れた教育・研究を展開してきました。本学は未来に向けてこの実績を継承しつつ更なる飛躍を図り、世界をリードするワールドクラスの教育・研究拠点として、世界が直面する困難かつ複雑な課題に挑戦し、人類社会の発展に大きく貢献します。

そのために、学部や大学院、研究所等、全学の総力を結集して、人類社会の未来を担う高い倫理性を備えた国際的リーダーを育成するとともに、世界水準の創造的な研究を展開し、その成果を広く社会へ還元することに努めます。

東北大学の特徴

① 創立以来の三つの理念

創立後すぐに「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念を確立し、時代に応じてその内容を一層発展させています。

② 教育環境に恵まれた総合大学

10 学部、15 研究科、3 専門職大学院及び 6 研究所をはじめとする多数の教育研究組織・施設を擁し、学部・研究科と研究所等のスタッフが一体となって教育を行います（教員約 3,000 人、学部学生入学定員約 2,400 人、大学院学生入学定員約 2,700 人）。

③ 研究大学

国際的な研究成果を多数生み出し、先端的研究と教育を一体的に進める大学です。

④ 積極的な地域連携・産学連携

地域や産業界との間に多様な連携を積極的に発展させています。

⑤ 教育研究のグローバル化

本学は国立大学の中でも最も多い海外協定大学を有する大学の一つであり、活発な教育・研究交流を展開しています。多くの留学生を受け入れるとともに、海外留学を積極的に支援し、グローバルに活躍する人の育成に力を入れています。

東北大学が大学院志願者に求める学生像

東北大学の理念に共感し、

① 21 世紀の人類社会の課題に対し世界的水準の研究者として優れた貢献をしようとする志と

② 豊かな学識とリーダーシップを有し、高度に専門的な職業人として社会の発展に優れた貢献をしようとする志

を持ち、これを実現する固い意志と学問に対する強い好奇心、その基礎となる広い視野と優れた専門的知識・技能を備えた学生を求めています。

東北大学の入試方法（大学院）

東北大学大学院では、それぞれの募集単位における求める学生像に基づき、様々な背景を持つ受験者に対して複数の受験区分と受験機会を設け、それぞれにおいて面接試験、研究計画を含む出願書類の内容、学力試験、外部試験などによって本学大学院の学修に適合する資質や能力、専門性を評価します。

薬学研究科のアドミッション・ポリシー

大学院薬学研究科が大学院志願者に求める学生像

博士課程前期2年の課程では、学部教育で修得した基礎的知識・技術を、薬の創生から適正使用までの高度な知識と応用力へと発展させることができる薬学研究者・技術者を育成するために、物質科学や生命科学の高度な知識と技術を獲得したいという意欲を持つ人を求めます。

博士課程後期3年の課程では、最先端の創薬科学研究、医療薬学研究を自らの力で推進できる能力をもつ優れた研究者を育成するために、医薬品の創製や疾病の分子機構の解明などに強い関心を持ち、将来は創薬科学領域でリーダーとして社会に貢献できる人を求めます。

医療薬学専攻博士課程（薬学履修課程）では、高度な専門薬剤師として専門知識と技能、臨床研究を企画・遂行できる能力をもち、臨床開発研究・教育・医療機関において将来リーダーとして、医薬品の臨床開発に貢献する研究者・薬剤師を育成するために、医療薬学を中心とする薬学の知識や技術を修得し、将来は薬学の専門家として医療の一翼を担い得る人を求めます。腫瘍専門薬剤師養成コースは、腫瘍領域で先導的役割を担う腫瘍専門薬剤師を目指す人を対象にしています。スーパージェネラリスト・ファーマシスト養成コースは、チーム医療における薬剤の専門家として、高度な先進的薬学分析力をもとに主体的に薬物治療に参画する薬剤師を目指す人を求めます。

大学院薬学研究科の入試方法

博士課程前期2年の課程では、「一般選抜」、「推薦入試」及び「外国人留学生等特別選抜」の枠を設け、博士課程後期3年の課程では、「編入学試験」、「社会人特別選抜」、「外国人留学生等特別選抜」の枠を設け、医療薬学専攻博士課程（薬学履修課程）では、「一般選抜」、「社会人特別選抜」、「外国人留学生等特別選抜」の枠を設けて入学試験を実施し、これらの教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているか否かを重視して選抜を行います。

（博士課程前期2年の課程）

一般選抜試験は、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する専門的知識を評価する筆記試験を行い、特に専門的知識を重視して選抜します。

推薦入試は、出身大学長の推薦に基づき、外部試験による英語力の確認と、論理的思考力を評価する筆記試験及び研究計画と研究意欲等を評価する口頭試問を行い、特に研

究意欲を重視して選抜します。

外国人留学生等特別選抜試験は、外国人留学生等を対象とし、外部試験による英語力の確認と、薬学に関する専門的知識を評価する筆記試験及び研究計画と研究意欲等を評価する口頭試問を行い、特に研究意欲を重視して選抜します。

なお、入学前に、物質科学や生命科学に関する基礎的知識に加え、薬の創生から適正使用までの高度な知識、及び応用力を育むために必要な薬学全般における基礎的知識と技術、ならびに基本的な英語力を修得していることを希望します。

1. 募集専攻及び募集人員

募集専攻及び募集人員は、次のとおりとします。

専攻	専攻科目(分野)	募集人員
分子薬科学	医薬製造化学, 分子設計化学, 合成制御化学, 反応制御化学, 分子変換化学, 医薬資源化学, 界面物性化学, 生物構造化学, 分子動態解析学	54名
生命薬科学	薬理学, 臨床分析化学, 分子細胞生化学, 薬物送達学, 衛生化学, 代謝制御薬学, 生命機能解析学, 臨床薬学, がん化学療法薬学, 生活習慣病治療薬学, 病態分子薬学	

備考

- (1) 入学を志願する者は、上記専攻科目(分野)から第4志望まで選択することができます。志願者は、事前に第1志望専攻科目(分野)の教授(教授不在の分野については准教授等)に必ず問い合わせてください。
- (2) 募集人員には、推薦入学試験の募集人員を含みます。各専攻科目(分野)の募集人員については、7月7日(木)以降に薬学研究科教務係へ問い合わせてください。
- (3) 研究内容等については、研究科概要を参照してください。

2. 出願資格

博士課程前期2年の課程の入学試験に出願できるのは、次の(1)～(10)のいずれかに該当(令和5年3月末日までに該当見込み含む。)する者としてします。

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政

府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者

(7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)

(9) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第102条第2項の規定により他の大学の大学院に「飛び入学」した者であって、本大学院において、その教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(10) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和5年3月末日までに22歳に達しているもの

備考:本研究科は、「大学に3年以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの(通称「飛び入学」)」に関する出願資格は適用しません。

注1. 出願資格(6)による志願者は、出願資格を確認しますので、令和4年6月6日(月)までに薬学部・薬学研究科教務係に問い合わせてください。

注2. 出願資格(9)又は(10)による志願者は、入学資格審査を行うので、令和4年6月6日(月)までに薬学部・薬学研究科教務係に問い合わせてください。

注3. 健康上その他の理由により受験及び修学上の配慮を必要とする場合は、令和4年6月6日(月)までに薬学部・薬学研究科教務係に問い合わせてください。

3. 出願手続

(1) 出願書類等

入学を志願しようとする者は、次の書類を提出してください。

書 類 等 名	備 考
入学願書	本研究科所定用紙。志望専攻科目(分野)の教授に必ずコンタクトを取り、コンタクト済であることを、願書の「志望専攻科目(分野)名」欄(□コンタクト済)にチェックすること。
履歴書	本研究科所定用紙。ただし、外国人留学生のみ提出する。

受験票及び写真票	本研究科所定用紙。
卒業（見込）証明書	出身大学（学部）長，短期大学長または高等専門学校長が発行するもの。（ただし，本学薬学部在籍者は提出不要）
学位授与（申請受理）証明書又は学位授与申請（予定）証明書	大学改革支援・学位授与機構が発行するもの，若しくは短期大学長又は高等専門学校長が発行する学位授与申請（予定）証明書（ただし，出願資格（2）による志願者のみ提出する。）
成績証明書	出身大学（学部）長，短期大学長または高等専門学校長が発行するもの。（ただし，本学薬学部在籍者は提出不要）
TOEFL®TEST 又は TOEIC®TEST の スコアシートの原本 ^注	<p>入学試験実施日から過去2年以内に受験した TOEFL 又は TOEIC スコアシートの原本（令和2年8月1日以降に受験したものを有効とする）。有効となる試験は，TOEFL iBT，改訂版 TOEFL ペーパー版テスト及び TOEIC 公開テストのいずれかの試験の成績とする。団体受験用の TOEFL ITP 及び TOEIC IP は認めない。また，一度提出したスコアシートの差替え等は一切認めない。</p> <p>スコアシートは原則として返却しない。ただし，TOEFL [受験者用控えスコア票] に限り，出願時に申し出があれば試験当日返却する。</p> <p>※TOEFL について，ETS にスコアシートの送付手続きを取る場合の本研究科 DI コードは「C212」。なお，送付手続きから到着まで2ヶ月程度の時間がかかるので注意すること。</p> <p>※本研究科では，TOEFL iBT テストにおいて Test Date スコアのみを出願スコアとして利用する。（My Best™ スコアは利用しない）</p> <p><注意1> TOEIC®TEST について 新型コロナウイルスの影響による TOEIC®TEST の実施状況等を考慮し，TOEIC のスコアシートについては，今回限りの特例措置として第296・297回の試験（TOEIC 試験日：2022年6月26日（日），結果発送予定：2022年7月26日（火））までを有効とします。このスコアを利用する場合は，以下のとおり手続きを行ってください。</p> <p>（1）TOEIC 公式ページからスコアを印刷し，出願期間内に他の出願書類と一緒に提出する。</p> <p>（2）「公式認定証」が届いたら，令和4年8月5日（金）（必着）までに東北大学大学院薬学研究科教務係宛て提出する。 ※令和4年8月5日（金）までに「公式認定証」の提出がない場合は，出願書類不備として出願受付をしませんので十分注意してください。</p> <p><注意2> 上記<注意1>を除き，出願書類としてスコアの表示されたウェブページ等をプリントアウトしたものを提出することは認めない。</p> <p>※ 新型コロナウイルスの今後の状況によっては，スコアシートの提出に代わり英語の筆記試験を行う場合もあります。その際には，スコアシートの点数は学力試験の評価には用いられません。詳細は6月上旬を目途に薬学研究科HPでお知らせします。</p>
受験許可書（様式任意）	在職中の者のみ，所属長作成のものを提出する。ただし，在職のまま入学する者に限る。
検定料	30,000円（郵送の場合は郵便局で発行する普通為替証書とし，指定受取人欄は記入しない）。ただし，国費外国人留学生及び入学検定料の免除申請をする者は，納付を要しない。災害の被災者に対する入学検定料の免除については，次のウェブサイトを参照すること。 (http://www.pharm.tohoku.ac.jp/jukensei/annai-d/)

住民票の写し	日本に在留する外国人のみとし、市区町村長発行の在留資格及び在留期間を明記したもの。
返信用封筒	受験票送付用として、長形3号封筒(23.5×12cm)にあて先を明記し、郵便切手404円分(定形郵便物25g以内+簡易書留料金)を貼ったもの。

注：TOEFL, TOEFL iBT, TOEFL ITP およびTOEIC はエデュケーションアル テスティング サービス(ETS) の登録商標です。

(2) 出願方法

出願希望者は上記(1)の出願書類等を、薬学部・薬学研究科教務係に提出してください。

ア 窓口での受付期間は、**令和4年7月14日(木)から7月20日(水)**まで(土・日曜日、祝日を除く。)

とし、受付時間は、9時から16時30分までとします。

イ 郵送は、次のあて先に送付(書留郵便とし、封筒の表に「**願書在中**」と**朱書**)とし、

令和4年7月20日(水)必着とします。

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3 東北大学薬学部・薬学研究科教務係

4. 選考方法

(1) 入学志願者の選考は、学力試験及び出願書類等を総合して行います。

(2) 学力試験は、英語(出願書類のTOEFL又はTOEICスコアによる)及び次の専門科目(筆答)により行います。

※ 新型コロナウイルスの今後の状況によっては、英語についても、TOEFL又はTOEICスコアではなく筆記試験を行う場合もあります。その際には、スコアシートの点数は学力試験の評価には用いません。詳細は6月上旬を目途に薬学研究科HPでお知らせします。

○ 専門科目は下記の4つの群の記載された教科から合計10問が出題されますので、5問を選択して解答してください。

○ 専攻科目(分野)で「医薬製造化学」, 「分子設計化学」, 「合成制御化学」, 「反応制御化学」または「分子変換化学」を志望する場合は、志望順に関わらず、専門科目「有機化学群」3問のうちから、少なくとも2問を選択してください^{注)}。

注) これらの分野を志望する者が、専門科目試験の際に、指定教科の全てまたは一部の代わりに他教科を選択して解答しても構いませんが、その場合は当該分野を失格とし、当該分野の選抜の対象としません。

専門科目群(問題数)	出題される教科
有機化学群(3問)	有機化学, 天然物化学
物理・分析化学群(2問)	物理化学, 分析化学
生命科学群(3問)	生化学※, 衛生・公衆衛生学
医療薬科学群(2問)	薬理学, 薬剤学・薬物代謝学

※分子生物学、病態生化学を含む

(3) 学力試験の実施日時は、次のとおりです。

月 日	時 間	試 験 科 目 等
8月25日(木)	9:30～11:30	専 門 科 目

※英語の筆記試験が実施されることとなった場合は、学力試験（専門科目）の実施時間が変更となる可能性もあります。詳細は6月上旬を目途に薬学研究科HPでお知らせします。

(4) 試験は、本研究科（仙台市青葉区荒巻字青葉6-3）において行います。

5. 合格者の発表

(1) **令和4年9月7日(水)17時**に本研究科のウェブサイト (<http://www.pharm.tohoku.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。

なお、合格者には選考結果を通知します。可否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 追加合格を行うことがあります。実施する場合は、9月7日(水)17時から20時の間に該当者に電話連絡をしますので、入学願書に記入した連絡先に確実に連絡がとれるようにしてください。

6. 入学手続

(1) 手続期間、書類等

詳細は、令和5年3月上旬に通知します。

(2) 入学時の必要経費

入学料 282,000 円 (予定額) [納入時期 上記(1)の通知に記載]

授業料 半期分 267,900 円 (年額 535,800 円) (予定額)

注1. 授業料は、授業料引落し口座から自動引落しをします。なお、上記の納付金額は予定額であり、納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

注2. 入学料及び授業料の免除、徴収猶予等に関しては、合格発表後に送付する入学手続に関する書類でお知らせします。

7. 長期履修制度について

特別の事情（有職者、出産、育児及び介護等）のある場合、入学時に標準修業年限を超えた履修計画を提出し、修了する長期履修制度があります。希望者は、薬学部・薬学研究科教務係に問い合わせてください。

8. 個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、個人情報保護に万全を期

しています。

- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜、入学手続、追跡調査、入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等）及び修学指導等の教育目的並びに授業料徴収等の関係に利用します。
- (3) 入試・教務関係の業務については、本学より業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たっては、その必要性に応じて、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき、個人情報の全部または一部を受託業者に提供します。

9. 注意事項

- (1) 本研究科の詳細については、ウェブサイト (<http://www.pharm.tohoku.ac.jp>) を参照してください。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。また、出願書類受理後の出願取下げ、記入事項変更及び納付した検定料返還には、応じることができません。
- (3) 入学試験に関する照会先は、次のとおりです。

薬学部・薬学研究科教務係 (Tel 022-795-6803 Fax 022-795-6805)
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3
E-mail: pharm-kyom@grp.tohoku.ac.jp
- (4) 郵便で出願書類を請求する場合は、住所、氏名及び郵便番号を明記したレターパック（ライトで可）を同封してください。

なお、本研究科のウェブサイト (<http://www.pharm.tohoku.ac.jp>) からダウンロードすることもできます。
- (5) 仙台駅から入学試験場へのアクセス
仙台市地下鉄東西線
八木山動物公園行「青葉山駅」下車後、北1番出口から徒歩10分。

令和4年4月

東北大学大学院薬学研究科

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

Tel (022) 795-6803

令和5年度 東北大学大学院薬学研究科
博士課程前期2年の課程一般選抜

入 学 願 書

令和 年 月 日

東北大学総長 殿

ふりがな

氏 名

㊞

昭和・平成 年 月 日生 (才) 男・女

(西暦 年)

貴大学大学院薬学研究科博士課程前期2年の課程に入学いたしたく、所定の書類を添えて出願します。

(第1志望専攻名: 分子薬科学 / 生命薬科学 専攻)

志望専攻科目(分野)名	(第1志望) <input type="checkbox"/> コンタクト済み	(第2志望)	(第3志望)	(第4志望)
志願者連絡先	(〒 -)			
	(電話番号 - -) (携帯電話番号 - -)			
	メールアドレス			
保証人	現住所	(〒 -)		
	氏名	電話 ()		

※ 志望専攻科目(分野)名の志望欄には、志望する専攻科目(分野)を第4志望まで記入することができます。
※ 追加合格を行うことがあります。実施する場合は、9月7日(水)17時から20時の間に該当者に電話連絡をします。入学願書に記入した連絡先に確実に連絡がとれるようにしてください。

経 歴 等	
本 籍	都・道・府・県 国名 ()
現 住 所	(〒 -) 電話 ()
学 歴	年 月 日 高等学校卒業
	年 月 日 大学 学部 学科 入学
	年 月 日 大学 学部 学科 卒業・卒業見込
	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
職 歴	年 月 日
	年 月 日
	年 月 日
賞 罰	
上記のとおり相違ありません。	
令和 年 月 日 氏 名 ㊞	

<外国籍の志願者は以下も記入してください>

履 歴 書

	Name	Family	First	Middle	
学 歴	学校名（正規の修業年限）		入学及び卒業（修了）年月		在学年数
	初等教育 （小学校）	（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
	中等教育 （中学校）	（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
	中等教育 （高校）	（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
	高等教育 （大学）	（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ 年）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		計	（ 年）		年
職 歴 ・ 研 究 歴	大学・研究所等の名称（身分）		従事した期間		在籍年数
		（ ）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ ）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ ）	西暦 年 月～ 年 月	年	
		（ ）	西暦 年 月～ 年 月	年	
	計			年	
取 得 し た 学 位 等	取得年月日		学位等の名称		授与機関（大学等・国名）
	西暦	年 月 日			
	西暦	年 月 日			

(一般選抜)

令和5年度大学院薬学研究科 博士課程前期2年の課程入学試験	
受 験 票	
受験番号	※第 号
ふりがな 氏 名	
志望専攻科目 (分野) 名	第1志望
	第2志望
	第3志望
	第4志望
⑨※印欄以外は本人が記入すること。	
東北大学大学院薬学研究科	

(一般選抜)

令和5年度大学院薬学研究科 博士課程前期2年の課程入学試験	
写 真 票	
受験番号	※第 号
ふりがな 氏 名	
写 真 貼 付 正面半身脱帽で出願前 3か月以内に撮影した 写真(4cm×3cm)を 貼付すること。	志望専攻科目(分野)名
	(第1志望)
	(第2志望)
	(第3志望)
	(第4志望)

※切り離さないこと。

受験者心得

1. 受験者は、試験開始10分前に試験場に入り、試験監督員の指示を受けること。
2. 試験中は受験票を必ず机の上に置き、筆記用具・時計のほかは持ち込まないこと。
3. 答案用紙には、受験番号を明記し、氏名は絶対に記入しないこと。
4. 答案は、指定された時間がきたら、机の上に裏返しに置くこと。